

# 税金に関する絵はがきコンクール

法人会では、租税教育の一環として、小学6年生を対象に「税金に関する絵はがきコンクール」を全国的に実施しています。藤枝法人会でも1,360点の応募がありました。入賞30作品をご紹介します。

## 藤枝税務署長賞



藤枝市立岡部小学校 6年  
森木 初音さん

講評

差し伸べられるように描かれた大きな二つの手が印象的であり、共に描かれた小学校や病院、バスターなどの構図は、税金が社会を支え、安心安全な社会生活を成り立たせていることがよく表現されています。  
(審査員:藤枝税務署長 石渡英二)

## 藤枝法人会長賞



藤枝市立青島小学校 6年  
福原 琴美さん

講評

「幸せな暮らしも」「素敵な笑顔」も「税金」で支えられていることを表現した作品であり、色使いや構図も素晴らしく少女の笑顔がより幸せな環境を税金により提供されていることを上手に表現している点を評価しました。  
(審査員:藤枝法人会会長 青島直久)

## 藤枝法人会女性部会長賞



藤枝市立葉梨小学校 6年  
高塚 琴葉さん

講評

絵はがきコンクールの趣旨に基づいて、税がどのような事に使われているかということが明確に表現されていて、色使いもはっきりしていてとても良い作品だと感じました。  
(審査員:藤枝法人会女性部会長 鈴木喜久枝)

## 優秀賞



焼津市立小川小学校 6年  
樋口 廉大さん

講評

自然を壊してまで税収を増やそうという考えを持つてはならないと言われているように感じた。これからの税金の使われ方に、大切なものを残すためという感覚が加わっていく事を願うきっかけの一枚だった。  
(審査員:画家 山本宗平)

## 優秀賞



藤枝市立青島小学校 6年  
吉田 奈央さん

講評

税金の使い道に、この絵のような情景が連想される程、私たちは災害に囲まれている。この頃はそれがいつも増して、という印象だ。税金の有難さを実感するのが災害時というのは複雑だが、頼みの綱なのだ。  
(審査員:画家 山本宗平)

## 入選



焼津市立焼津西小学校 6年  
松永 希咲さん



焼津市立豊田小学校 6年  
前市岡 芽生さん



焼津市立小川小学校 6年  
青木 祐奈さん



焼津市立小川小学校 6年  
岡崎 紗奈さん



焼津市立小川小学校 6年  
高星 拓史さん



焼津市立小川小学校 6年  
中野 瑚都さん



焼津市立小川小学校 6年  
藤田 奈那さん



焼津市立港小学校 6年  
橋ヶ谷 袖衣さん



焼津市立港小学校 6年  
片山 璃和奈さん



焼津市立港小学校 6年  
杉岡 純蓮さん



焼津市立港小学校 6年  
橋ヶ谷 優心さん



焼津市立港小学校 6年  
増田 有紗さん



焼津市立港小学校 6年  
石崎 蓮翼さん



焼津市立港小学校 6年  
長谷川 愛海さん



焼津市立港小学校 6年  
良知 侑采さん



焼津市立港小学校 6年  
渡邊 瑚愛さん



藤枝市立藤枝小学校 6年  
望月 敬介さん



藤枝市立青島小学校 6年  
三宅 莉央那さん



藤枝市立青島小学校 6年  
飯塚 深結さん



藤枝市立青島小学校 6年  
松浦 彩音さん



藤枝市立葉梨小学校 6年  
杉山 結月さん



藤枝市立葉梨小学校 6年  
梅原 祥さん



藤枝市立葉梨小学校 6年  
成岡 来美さん



藤枝市立大洲小学校 6年  
岩本 功哉さん



藤枝市立高洲南小学校 6年  
澤本 紘さん